



2022年6月21日

投資家の皆様

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

「DWS ロシア株式ファンド」運用管理費用(信託報酬)引き下げについて

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社が設定・運用する「DWS ロシア株式ファンド」(以下、「当ファンド」といいます。)について、2022年6月21日付で運用管理費用(信託報酬)を一時的に引き下げました旨、ご報告申し上げます。

引き下げ後の運用管理費用(信託報酬)、ならびに引き下げの背景については下記をご参照下さい。

なお今後、ロシア株式等の取引が回復した場合等には、信託報酬を従来水準に戻す可能性があります。

今後とも弊社ファンドをご愛顧くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

<DWS ロシア株式ファンド信託報酬>

		2022年6月20日まで	2022年6月21日以降
運用管理費用(信託報酬)		年率 <u>2.068%</u> (税抜 1.88%)	年率 <u>1.089%</u> (税抜 0.99%)
配分 (税抜)	委託会社	<u>0.90%</u>	<u>0.01%</u> (引き下げ)
	販売会社	0.90%	0.90%(変更なし)
	受託会社	0.08%	0.08%(変更なし)

<信託報酬引き下げの背景>

当ファンドは、DWS ロシア株式マザーファンドへの投資を通じて、主にロシアの株式及び預託証券等(以下、「ロシア株式等」といいます。)に投資を行いますが、十分な流動性を確保できないこと等から、2022年2月28日以降、ご購入・ご換金のお申込みの受付を停止しております(定額のご購入等の自動買付分を含みます)。

ロシアの現地市場では外国人投資家による株式の売却が引き続き禁止されており、欧米市場に上場している大半のロシア銘柄の取引も依然として停止されています。また、海外市場に上場しているロシア企業の預託証券(DR)の一部について、国内証券への転換が進められていましたが、EU がロシアの保管決済機関を制裁対象としたことで、そのプロセスが一時停止しています。以上を総合的に勘案すると、ロシア株式等の売買が全面的に可能になるには、時間を要すると思われれます。

当ファンドの運営について、弊社ではこれまでロシア-ウクライナ情勢やロシア当局の判断に加え、欧米諸国の対ロシア制裁等、様々な要素を考慮し検討を重ねてまいりました。しかしながら、基本方針に沿った運用が困難な状態が今後も継続すると考えられること等から、2022年6月21日付にて、当ファンドの運用管理費用(信託報酬)のうち、委託した資金の運用等の対価である委託会社への配分を 0.01%に一時的に引き下げました。それに伴い、当ファンドの信託報酬は年率 1.089%(税抜 0.99%)となりました。

以上